



2023 年 12 月 8 日

各 位

会 社 名 クロスプラス株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 山本 大寛  
(コード番号 3320 東証スタンダード・名証メイン)  
問 合 せ 先 常務取締役 白木 規博  
( T E L 0 5 2 - 5 3 2 - 2 2 1 1 )

2024 年 1 月期通期連結業績予想及び  
配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023 年 7 月 19 日に公表いたしました 2024 年 1 月期通期連結業績予想、並びに配当予想につきまして、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

- (1) 2024 年 1 月期通期 連結業績予想数値の修正  
(2023 年 2 月 1 日～2024 年 1 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	59,000	1,200	1,400	1,300	177.26 円
今回修正予想 (B)	59,000	1,700	1,850	1,800	244.80 円
増減額 (B - A)	-	500	450	500	-
増減率 (%)	-	41.7	32.1	38.5	-
(ご参考)前期実績 (2023 年 1 月期)	57,056	183	413	455	62.12 円

(2) 修正の理由

当期は、社会経済活動の正常化に伴い、アパレル市場に改善の動きが見られました。特に、アパレル卸売では専門店向けが好調に推移し、アパレル小売でも店舗、ECとも上期からの好調が継続しており、本日発表した第3四半期累計業績(2023年2月1日～2023年10月31日)につきましては、売上高は増収となりました。ただし、第4四半期(2023年11月1日～2024年1月31日)の売上高につきましては、秋以降の気温の低下の遅れによる秋冬物の販売が伸び悩んでいることなどを考慮し、横ばいと予想しております。一方、利益につきましては、新規ブランドや新規商品の展開、ECの強化やライフスタイル事業拡大に向けた投資を進めておりますが、価格転嫁とともに、素材や機能など単品の付加価値を高めたNB商品の販売が好調であったことや、アセアン生産比率の向上による仕入原

価の低減により、売上総利益率が大きく改善していることが功を奏し、営業利益につきましては、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

これらの状況を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては、売上は前回発表予想を据え置き、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回発表予想より上方修正いたします。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正(増配)について

### (1) 修正の内容

基準日	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年7月19日発表)	12.00	12.00	24.00
今回修正予想		15.00	27.00
当期実績	12.00		
(ご参考)前期実績 (2023年1月期)	6.00	6.00	12.00

### (2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営政策の一つとして位置づけ、今後の事業展開及び財務体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。

当期の通期業績について、利益面は前回発表予想を上回る見通しであり、財務状況等を総合的に勘案した結果、1株当たりの期末配当予想を、前回公表しております12円から3円増配して15円とし、第2四半期末の配当金12円と合わせて、年間配当金は1株当たり24円から27円に修正することにいたしました。

なお、当社は、企業価値向上のための取り組みとして、株主還元については、1株あたり年間配当金24円を下限として、収益力に応じた還元拡大を図る方針を掲げており、株主に対する利益還元を維持しながら、毎年のフリーキャッシュフローの大半を、ECやライフスタイルの成長投資に充てながら、企業価値向上を目指してまいります。

以上